

Comic from Tweets

課題設定

かなりの数の人がTwitterで漫画を投稿したり、読んだりしている。しかし、漫画を読みたいときに、普通のツイートばかりで漫画が全然見つからないことがある。方法としては、

- 画像ツイートの中から漫画の投稿にありそうな単語で検索する
 - 漫画を投稿する人だけのリストを作り、リスト内のツイートをみる
- というものが考えられるが、どちらも個人でやるには少し手間がかかるので、ツイートから漫画のみを抽出するというのがサービスとして成立するのではないかと考えた。

概要



1. Twitterの `tweets/search/recent` apiを用いて、キーワードに合わせて最近のツイートの中から漫画だと思われるものを抽出する。
2. ユーザは検索窓に読みたい漫画のキーワードを入れ、検索する。
3. 検索条件は "入力テキスト" 漫画 話と設定した。
4. 取得したデータの中の一つ目のツイートのデータを画面に表示

設計

- UI
ツイートを閲覧する時と違い、漫画を読むときは画像がメインなので、画像が大きく表示されるように設計した。
UIはInstagramを参考にした。ユーザに写真閲覧アプリとして最も用いられているのはInstagramであり、同

じょうなUIにすることによって、ユーザが操作に戸惑うことが少なく便利であると考えたからだ。
検索バーについても親しみやすい角丸にすることによってユーザビリティを向上させた。
また言語設定も英語と日本語に対応させ、ユーザの設定に基づいて切り替え可能とした。

- テーマ

アプリのテーマカラーは水色として、Twitterのカラーコードを用い、Twitterを用いたサービスであることが感じ取れるようにした。

サブカラーとしてはTwitterと同じく白色、そしてアクセントカラーに落ち着いた暗い青を用いた。
ダークテーマも、背景が黒、文字色を白としそれ以外はメインテーマと同じである。

- アイコン



アイコンには、やはりテーマカラーとして青を用いて、Twitterのアイコンの鳥の羽の部分と、開かれた本のイメージを重ねた。

難所

- 題材選び

「写真投稿サービスのAPIを利用したサービス」という課題で、そもそもあまり多くの種類のAPIを見つけることができなかったため できることがかなり限られてしまい、これらのAPIを用いてどのような価値をユーザに提供できるか考えるのに苦労した。

- 複数画像の表示

Twitter APIの仕様上、検索結果としてのツイートの、ツイートのデータ、ユーザのデータ、画像のデータなどが別々のリストとして 返されるため、どの画像がどのツイートのものかを判定するのが少し難しかった。(もしかしたら仕様書の確認不足かもしれない) 実際には画像のurlを見比べて、同一ツイートの画像にはurlに共通部分があることを発見し、それを判定に用いた。

展望

- キーワードの最適化

現在の検索ワードは漫画を抽出するのに最適されているとはいえず、実際漫画ではない画像が表示されてしまうこともある。さまざまなキーワードを試すことによって、より性能を高めていけるのではないかと考えられる。

また、キーワード検索ではなく、リストを作成しそこからツイートを取得するという方法も、やや手間はかかるがより精度の高い抽出を行うことができると考えられるため、今後試してみたい有力な候補である。

- 複数ツイートの表示 Twitter APIの仕様上、最大で100ツイートのデータまで検索結果として取得することができる。

しかし、今回は実装上の問題から1ツイートのデータの表示にとどめている。将来的には100ツイートまで表示可能としたい。

- リツイートの場合の対応 漫画が掲載されているツイートは人気が出やすいためリツイートが多く、APIは最新のツイートから検索するものを用いているため、当然漫画を描いた人がした元ツイートよりもそれをリツイートしたものの方が圧倒的に検索に引っかかりやすい。

その際、ツイート投稿者として表示すべきは元ツイートの投稿者であり、テキストも元ツイートのものを用いるべきだと考えた。

なぜなら、そのほうがユーザに馴染んでいるからである。Twitterでは、リツイートの場合リツイートした人の名前は左上に小さく表示されるだけで、元ツイートの投稿者のプロフィール写真及び名前は元ツイートのままである。そのため、元ツイートの投稿者がわからなくなることはない。

ところが、APIによって返される投稿者の名前は、リツイートの場合リツイートした人となっている。今回は実装の問題上そのままとしたが、本来は元ツイートの投稿者の情報を表示すべきである。